

製品情報

WCNセンサー（車両個体識別センサー）

概要

ETC車載器の個体番号WCN（ワイヤレスコールナンバー）を取得するセンサーです。

工事現場のゲート管理や、SA/PAの利用状況調査、2地点間での所要時間調査等、個体を識別できるため、様々な活用が見込めます。

高い取得率

- 検出エリア内を走行する車両については高い取得率を誇ります。

ETC1.0、2.0両対応

- 従来のETCとETC2.0両方に対応しています。また、ETC2.0のみ取得することも可能です。

制御機器付属

- 基本機能として、WCN取得処理、WCNの暗号化機能、サーバ通信機能、通信断時のデータ保持機能等があります。また、必要に応じてカスタマイズも可能です。



製品活用事例

〔工事車両入退場管理〕



〔所要時間情報の提供〕



WCN（ワイヤレスコールナンバー）とは

ETC車載器は、ワイヤレスコールナンバー（以下WCN）と呼ばれる無線管理者からの問い合わせに対して自己IDを返信する機能を有しています。あくまで通信の相手方を識別するための符号です。

当センサーは、ETCの処理手順内のWCN問合せ処理のみ実施しているため、個人情報等へのアクセスは行っていません。

ETCの処理手順

WCNセンサーが行っている処理



製品仕様

製品仕様

項目	仕様
無線部	
送信周波数	5.795GHz、5.805GHz
送信電力	5mW +20/-50%
変調方式	ASK変調
無線規格	ARIB STD-T75準拠
電源	
入力電圧	約6.6VDC(I/Fケーブル長に依る) ※ME9302から専用I/Fケーブルを介して供給
消費電力	約1.5W
インタフェース	RS-422A準拠
その他	
動作温度	-20～50℃
大きさ	175(W)×130(H)×45(D) mm(取付金具含まず)
重さ	約1kg(取付金具含む)
防水	IP67
付属品	取扱説明書

設置イメージ

